

事業実績書

事業名	大平の魅力発信！ ～地域の高校生による石仏PR大作戦～	
場所	大平地区センター内（沼津市大平 2197-1）	
期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	
	日程	実施項目・作業項目
事業内容		<p>※ 実施内容、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、スケジュールも併せてわかりやすく記載してください。 イベントや研修会等の行事日程だけでなく、事業期間すべてにわたる実施内容を記入してください。（打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会など）</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石仏をモチーフにしたカレンダー、トランプの制作し配布した（配布先は、大平小中児童生徒、大平幼保小中、沼津市内の教育施設） ・大平郷土史研究会のHPを立ち上げ、石仏の魅力を発信した
	毎月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・大平郷土史研究会定例会にて、事業の進捗状況連絡、報告（大平地区センター） 5/1 大平連合自治会の協力支援依頼を決定
	6/28	<ul style="list-style-type: none"> ・カレンダー印刷業者（東邦印刷杉山様）との第1回打合せ（石仏チーム3名）
	8/8	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回石仏発信チーム会合（郷土史研究会会長他2名・石仏チーム4名、大平地区センター） HP仕様についての検討、 トランプ不足絵柄の検討（小中学生に募集をかけることに決定）、 カレンダー説明文検討 トランプ印刷業者株式会社プリマエール（イロドリ）に決定
	10/2	<ul style="list-style-type: none"> ・大平中とのオンラインによる会合（大平中校長、石仏チーム2名） 生徒にトランプ絵柄となる石仏キャラクター募集の依頼、 大平小への絵柄依頼も決定 ⇒小中で全校生徒への本事業の紹介及び絵柄募集 計38人の児童・生徒から石仏キャラクターが集まる（12/10） 集まった石仏キャラクターすべてをトランプ絵柄に使用
	10/27	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回石仏発信チーム会合（郷土史研究会会長他3名、石仏チーム3名 大平地区センター） 大平コミ祭での石仏PR活動、事業活動PR方法の検討 HPの進捗状況についての確認（石仏案内板に石仏紹介QRコード設置）
	11/11	<ul style="list-style-type: none"> ・大平地区コミ祭での石仏PR活動（大平地区センター、郷土史研究会会員5名・石仏チーム3名・その他2名、地域の住民が多数参加） カレンダー、トランプの試作品の展示とポスターによるPR HPのポスターによる紹介
	12/27	<ul style="list-style-type: none"> ・石仏トランプ絵柄選び⇒印刷業者への入稿・修正・印刷・納品（～1/21）
	1/10	<ul style="list-style-type: none"> ・石仏カレンダー原稿印刷業者へ入稿・修正・印刷・納品（～2/20）
	3/7	<ul style="list-style-type: none"> ・石仏カレンダー、石仏トランプ配布及び郷土史研究会HPの紹介（石仏チーム3名） 大平中 カレンダー58部（家庭数） トランプ7個（キャラクターを描いた生徒と学校へ）

4/5	<p>大平小 カレンダー114部(家庭数) トランプ34個(キャラクターを描いた生徒へ) 大平幼稚園 カレンダー3部 トランプ4個 大平保育所、カレンダー5部 トランプ5個 ・大平地区各組へ カレンダー15部 トランプ5個 ・沼津市各連合自治会へカレンダーを配布 28部</p> <p>・市長表敬訪問(予定) 沼津市へ カレンダー41部 トランプ6個 贈呈</p>
事業効果	<p>※ 事業計画書において設定した、成果指標に対する実績値を、具体的な数値を用いて記載してください。</p> <p>・カレンダー、トランプのアンケート 大平在住者について、石仏をよく知っている、まあ知っていると答えた割合は、75%であった。石仏についてあまり知らないと答えた25%のほとんどが、大平の石仏についてもっと知りたいと考えており、カレンダーやトランプを手にしたことで、活動の目的である大平地区の人々が石仏の魅力や価値に気づくことが達成できたと考える。</p> <p>・SNS 閲覧数 10月1日に開設した郷土史研究会のホームページ閲覧数は339である。一か月50のアクセスがある。ホームページには、令和元年卒業生が制作した石仏マップのキャラクターと石仏の説明が掲載されている。また、石仏の看板にQRコードを設置した。QRコードを読み取り、この説明にアクセスできる。ホームページPRの場をつくり、閲覧数を増やしていきたい。</p>
自己評価	<p>※ 上記事業効果を踏まえて、事業の自己評価をしてください。</p> <p>歴史ある地域の石仏を、高校生が地域の小中学生にPRすることは、地域の遺産を守り、未来へ繋いでいくという観点から、また、SDG'sの視点においても評価に値するものである。何より、これからの未来を生きていく高校生が、市の事業を活用し、地域の組織とともに、自らの学びを学校内で終えるのではなく、卒業後も社会の中で、自分たちも楽しみながら続けていることに価値があると考えます。また、高校生たちは、大平中生の頃から地域の方々との交流を通して、多くの方の支えがあつてこそ自分たちの活動ができると感じている。このような体験が、高校生それぞれの興味や関心と結びつき、それぞれの生き方を見出すきっかけの一つになるとともに、この社会で自分を応援してくれる人がいる、自分のやりたいことが社会で実現できるんだ、という思いを育んでいくものであったら幸いである。</p>
今後の活動予定	<p>※ ファンドを利用予定・自己資金で活動・事業の見直し等、今後の展開について記載してください。</p> <p>今後の活動については未定であるが、継続するならば、ホームページ等SNSを活用して大平の石仏を世界に発信し、世界とつながる活動にしていきたい。また、本事業を中学生や高校生が自らの手で社会に参画するモデルとして、事業そのものをより多くの人々に知ってもらおう活動をしてみたい。</p>